

表 1-1. 認知症の医療に求められる機能(1)

1	もの忘れ外来など認知症専門医療機関への紹介
2	介護保険主治医意見書の記載
3	合併する一般身体疾患(生活習慣病など)に対する通院治療
4	貴医療機関の専門領域の身体疾患に対する通院治療
5	アルツハイマー型認知症に対する抗認知症薬(塩酸ドネペジル等)の投薬
6	CT または MRI による神経画像診断(撮像は他施設でも可)
7	SPECT または PET による神経画像診断(撮像は他施設でも可)
8	常勤または非常勤の心理技術者の雇用
9	アルツハイマー型認知症の診断
10	脳血管性認知症の診断
11	レビー小体型認知症の診断
12	前頭側頭型認知症(またはピック病)の診断
13	上記以外の認知症疾患の診断
14	認知症, うつ病, せん妄の鑑別診断
15	高齢者総合機能評価(包括的臨床評価)
16	随伴する抑うつ症状に対する通院治療(精神科との連携下でも可)
17	随伴する幻覚や妄想に対する通院治療(精神科との連携下でも可)
18	随伴する興奮や攻撃性に対する通院治療(精神科との連携下でも可)
19	せん妄に対する通院治療(精神科との連携下でも可)
20	随伴する精神症状・行動障害に対する入院治療
21	随伴する精神症状・行動障害に対する救急医療(時間外入院も可)
22	入院中の認知症患者に対する診察についてのコンサルテーション・リエゾン医療
23	往診・訪問による身体疾患の治療
24	往診・訪問による精神症状・行動障害の治療(精神科との連携下でも可)
25	往診・訪問による施設(グループホーム, 介護老人福祉施設など)での診療
26	往診・訪問による終末期医療
27	合併する一般身体疾患(生活習慣病など)に対する入院治療
28	貴医療機関の専門領域の身体疾患に対する入院治療
29	入院による終末期医療
30	重度認知症患者の長期療養
31	合併する身体疾患に対する救急医療(時間外入院を含む)
32	周辺症状(精神症状・行動障害)と身体疾患の併存例に対する入院治療
33	虐待事例の緊急医療の実施

表 1-2. 認知症の医療に求められる機能(2)

---

34	自院の精神科病床への緊急入院のための空床確保
35	精神科救急システムと連携した緊急事例の対応(トリアージなど)
36	一般救急システムと連携した緊急事例の対応(トリアージなど)
37	家族に対する「認知症の人と家族の会」についての情報提供
38	家族または本人の認知症医療や介護に関する相談の応需
39	多職種チームによる困難事例に対するケースワーク
40	認知リハビリテーションや回想法などによる非薬物的治療
41	認知症に対するデイケア
42	かかりつけ医へのサポート(診断・情報提供・助言など)
43	行政が関わっている事例の診断・助言
44	かかりつけ医の研修(研修会への講師派遣など)
45	地域包括支援センター職員の研修(研修会の講師派遣など)
46	地域包括支援センターの連絡協議会またはケア会議への出席
47	成年後見用の診断書・鑑定書の作成
48	虐待事例のケースワーク
49	一般住民向けの講演会への講師派遣
50	認知症予防教室の開催
51	介護支援専門員への助言または連携
52	地域包括支援センター職員への助言または連携
53	グループホーム等施設介護者への助言・指導

---

表 2. 所在地別回収率

	医師会登録医療機関数	回答数	回収率 (%)
板橋区	363	113	31.1
豊島区	314	85	27.1
北区	254	82	32.3
合計	931	280	30.1

$\chi^2=2.13, p=0.345$

表 3. 回答医療機関の施設形態

施設形態	施設数
診療所	
病床あり	10
病床なし	237
無回答	1
合計	248
病院	
認知症専門病棟あり	2
認知症専門病棟なし	16
無回答	1
合計	19
無回答	13
合計	280

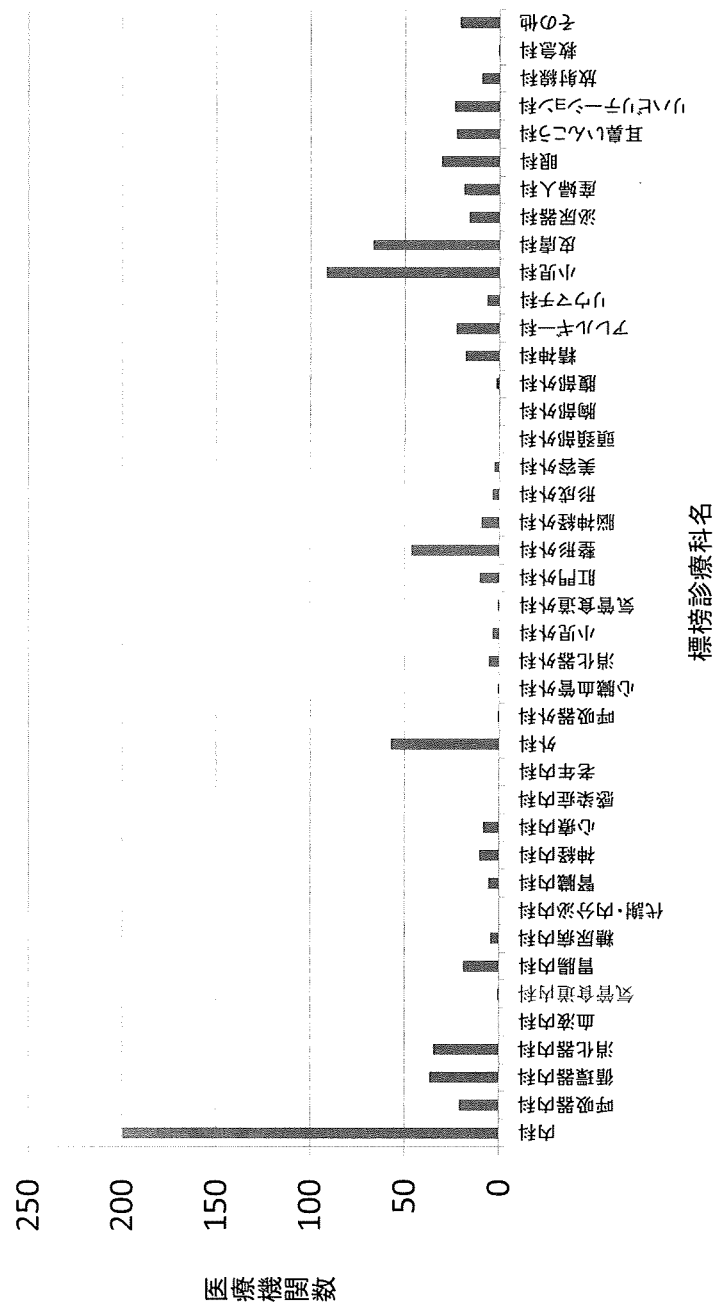


図1. 回答医療機関の標榜診療科別医療機関数

貴医療機関の医師に、「かかりつけ医認知症対応力向上研修」に参加された方はいますか？

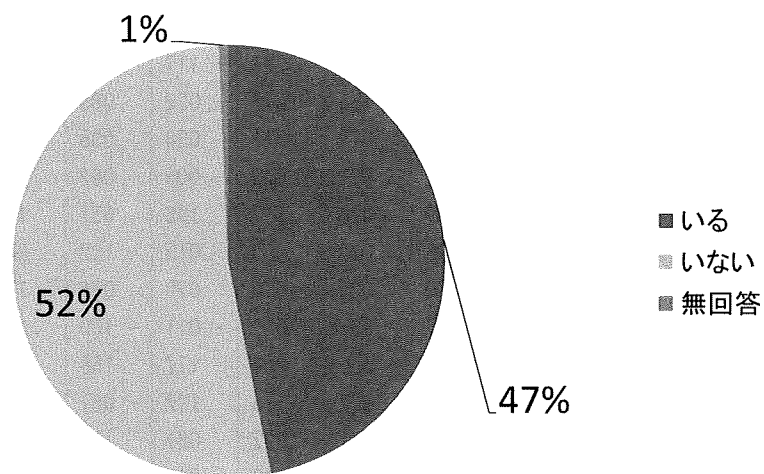


図2. かかりつけ医認知症対応力向上研修に参加した医師のいる医療機関の割合 (N=280)

貴医療機関で認知症の高齢者を診療することがありますか？

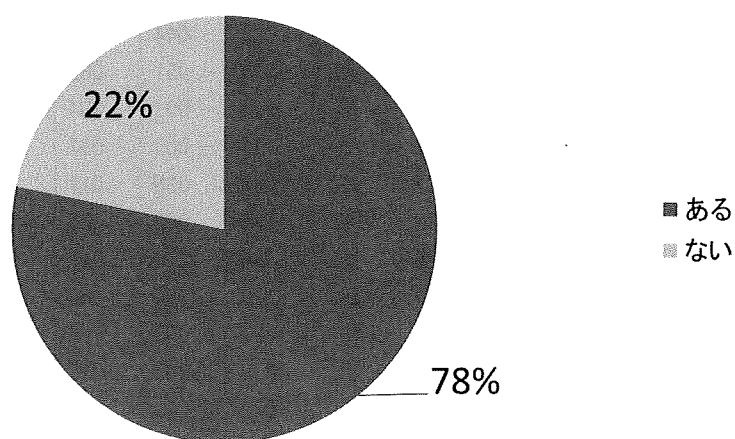


図3. 認知症の高齢者を診療することがある医療機関の割合 (N=280)

表4. 認知症の医療に求められる役割に関する因子分析の結果

パターン行列<sup>a</sup>

	因子										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
g12	.987	-.006	.040	-.113	.032	-.143	.144	-.144	-.056	.123	-.068
g11	.896	.031	-.017	-.145	.070	-.042	.066	-.079	.066	-.070	-.047
g13	.821	-.015	.028	.064	-.032	-.062	.012	-.045	.036	.050	-.029
g10	.672	.016	-.075	-.007	.101	.291	-.117	.030	.027	-.079	.076
g14	.669	-.032	-.012	.035	.156	-.018	-.022	.085	.020	.089	.035
g9	.571	.014	-.056	.027	.079	.311	-.058	.035	-.028	-.030	.130
g15	.530	-.148	.045	.122	.002	-.045	-.005	.062	.094	.097	.162
g39	.331	.174	.016	.039	.076	-.117	.196	.051	.188	.093	.071
g28	.060	.929	.016	.006	-.024	-.003	-.015	-.112	-.046	.081	-.001
g29	.007	.924	.002	-.100	-.022	-.008	.070	.076	-.113	.030	-.017
g27	.097	.899	-.056	-.077	-.038	.037	-.011	-.100	.109	.041	.053
g31	.137	.815	-.145	.030	-.066	-.060	-.177	.158	.214	-.023	.009
g32	-.154	.701	.171	.062	.072	.113	.122	-.067	-.005	-.103	-.130
g30	-.396	.593	.040	.058	.277	-.022	.081	.124	-.064	-.147	.125
g21	.178	-.004	.856	-.182	.009	-.042	-.095	.107	-.093	-.009	.227
g20	.037	-.027	.804	-.038	.108	.006	-.072	-.045	-.077	.025	.198
g34	-.219	.062	.799	.017	-.028	.117	.040	-.100	.265	.032	-.074
g35	-.096	-.098	.767	-.051	-.043	.025	-.057	.138	.358	.160	-.146
g22	.064	.005	.694	.118	-.009	.037	.111	-.085	-.246	-.146	.077
g52	-.140	-.004	-.044	1.055	-.037	.005	-.105	.003	-.058	.054	.152
g53	.070	-.001	-.002	.972	-.039	-.011	-.224	-.091	.027	-.087	.017
g51	-.072	-.043	-.043	.958	.049	-.018	-.055	.020	-.131	.120	.069
g46	.009	.009	-.095	.485	-.078	.024	.349	.006	.100	.096	.154
g25	.096	-.151	.093	.386	.065	-.037	.133	.349	-.260	-.050	-.230
g47	.254	.005	-.008	.302	.233	-.007	.239	.075	-.139	-.001	-.116
g17	.078	-.013	.015	.010	.929	.028	-.099	.031	-.022	-.002	-.092
g18	.132	.001	.016	-.027	.910	.028	-.044	.021	-.057	-.029	-.138
g19	.105	.077	.021	-.058	.823	.024	-.051	.082	.000	-.012	-.083
g16	-.023	-.018	.050	-.036	.735	.224	-.007	-.004	.015	.018	.036
g38	.181	.002	-.093	.240	.258	.131	-.005	-.097	.232	.087	.156
g5	.010	-.092	.051	-.102	.123	.788	.085	.011	.107	.100	-.033
g2	-.013	.052	.029	-.012	.045	.686	.092	.004	-.018	.214	.004
g1	-.272	.039	-.003	.089	.152	.610	.058	-.017	.135	.066	-.026
g6	.398	.102	.046	-.052	-.153	.577	-.104	.065	.040	-.083	.028
g7	.165	-.121	-.046	.223	-.168	.397	.003	.108	.290	-.266	-.124
g49	.148	.009	.026	-.069	-.133	.079	.903	.015	-.179	.042	.046
g50	-.057	-.103	-.084	-.291	.039	.042	.898	.142	.231	-.096	.049
g45	.010	.149	-.032	.013	-.071	.013	.773	-.003	-.028	-.002	.210
g48	.128	.210	.118	.300	-.038	-.006	.313	-.147	.080	.044	-.227
g23	-.159	-.051	.008	.016	-.004	.051	.018	.754	-.052	.039	.181
g26	-.036	.059	-.054	-.076	.050	.073	.125	.753	-.013	-.025	.025
g24	.107	.019	-.106	.024	.278	-.148	.115	.529	.045	-.070	.047
g36	.109	.191	.297	.068	-.107	-.071	-.168	.379	.099	.165	-.039
g8	.101	.100	.225	.202	.215	-.081	-.021	-.283	.057	-.126	.087

g41	.067	.077	.035	-.099	-.074	.129	.014	-.025	.661	-.177	.075
g40	.159	-.121	.360	-.083	.027	-.069	.177	-.142	.509	-.142	.077
g37	-.078	-.141	.005	.153	.237	.016	.195	-.068	.432	-.017	.241
g33	.040	.150	.319	.034	.031	-.021	-.166	.106	.362	-.101	-.039
g3	.034	.011	.017	-.004	.018	.533	-.008	-.013	-.171	.657	-.014
g4	.090	-.010	-.004	.089	-.032	.111	-.033	.009	-.209	.546	-.039
g43	.081	-.060	.239	.204	-.081	-.045	.195	.087	.073	-.038	.568
g44	.022	.014	-.006	.216	-.174	.035	.275	.104	.069	-.023	.446
g42	.004	.140	.054	.230	-.129	-.029	.084	.189	.096	-.021	.356

因子抽出法: 主因子法

回転法: Kaiser の正規化を伴うプロマックス法

a. 11 回の反復で回転が収束しました。

表5. 因子カテゴリーと項目

第1因子 鑑別診断		負荷量
12	前頭側頭型認知症(またはピック病)の診断	0.987
11	レビー小体型認知症の診断	0.896
13	上記(9~12)以外の認知症疾患の診断	0.821
10	脳血管性認知症の診断	0.672
14	認知症, うつ病, せん妄の鑑別診断	0.669
9	アルツハイマー型認知症の診断	0.571
15	高齢者総合機能評価(包括的臨床評価)	0.53

α

0.92

第2因子 身体合併症に対する入院診療		負荷量
28	貴医療機関の専門領域の身体疾患に対する入院治療	0.929
29	入院による終末期医療	0.924
27	合併する一般身体疾患(生活習慣病など)に対する入院治療	0.899
31	合併する身体疾患に対する救急医療(時間外入院を含む)	0.815
32	周辺症状(精神症状・行動障害)と身体疾患の併存例に対する入院治療	0.701
30	重度認知症患者の長期療養	0.593

0.93

第3因子 周辺症状に対する入院診療		負荷量
21	随伴する精神症状・行動障害に対する救急医療(時間外入院も可)	0.856
20	随伴する精神症状・行動障害に対する入院治療	0.804
34	自院の精神科病床への緊急入院のための空床確保	0.799
35	精神科救急システムと連携した緊急事例の対応(トリアージなど)	0.767
22	入院中の認知症患者に対する診察についてのコンサルテーション・リエゾン医療	0.694

0.852

第4因子 介護との連携		負荷量
52	地域包括支援センター職員への助言または連携	1.055
53	グループホーム等施設介護者への助言・指導	0.972
51	介護支援専門員への助言または連携	0.958
46	地域包括支援センターの連絡協議会またはケア会議への出席	0.485

0.886

第5因子 周辺症状に対する外来診療		負荷量
17	随伴する幻覚や妄想に対する通院治療(精神科との連携下でも可)	0.929

18	随伴する興奮や攻撃性に対する通院治療(精神科との連携下でも可)	0.91	0.947
19	せん妄に対する通院治療(精神科との連携下でも可)	0.823	
16	随伴する抑うつ症状に対する通院治療(精神科との連携下でも可)	0.735	

第6因子 基本機能(かかりつけ医機能)		負荷量	0.838
5	アルツハイマー型認知症に対する抗認知症薬(塩酸ドネペジル等)の投薬	0.788	
2	介護保険主治医意見書の記載	0.686	
1	もの忘れ外来など認知症専門医療機関への紹介	0.61	
6	CTまたはMRIによる神経画像診断(撮像は他施設でも可)	0.577	
3	合併する一般身体疾患(生活習慣病など)に対する通院治療	0.533	

第7因子 普及啓発/介護職員研修		負荷量	0.838
49	一般住民向けの講演会への講師派遣	0.903	
50	認知症予防教室の開催	0.898	
45	地域包括支援センター職員の研修(研修会の講師派遣など)	0.773	

第8因子 往診・訪問診療		負荷量	0.785
23	往診・訪問による身体疾患の治療	0.754	
26	往診・訪問による終末期医療	0.753	
24	往診・訪問による精神症状・行動障害の治療(精神科との連携下でも可)	0.529	

第9因子 デイケア/認知リハ/家族支援		負荷量	0.638
41	認知症に対するデイケア	0.661	
40	認知リハビリテーションや回想法などによる非薬物的治療	0.509	
37	家族に対する「認知症の人と家族の会」についての情報提供	0.432	

第10因子 身体合併症に対する外来診療		負荷量	0.703
3	合併する一般身体疾患(生活習慣病など)に対する通院治療	0.657	
4	貴医療機関の専門領域の身体疾患に対する通院治療	0.546	

第11因子 行政機関との連携/かかりつけ医研修		負荷量	0.687
43	行政が関わっている事例の診断・助言	0.568	
44	かかりつけ医の研修(研修会への講師派遣など)	0.446	

その他		
7	SPECTまたはPETによる神経画像診断(撮像は他施設でも可)	
8	常勤または非常勤の心理技術者の雇用	
25	往診・訪問による施設(グループホーム、介護老人福祉施設など)での診療	
36	一般救急システムと連携した緊急事例の対応(トリアージなど)	
38	家族または本人の認知症医療や介護に関する相談の応需	
39	多職種チームによる困難事例に対するケースワーク	
42	かかりつけ医へのサポート(診断・情報提供・助言など)	
47	成年後見用の診断書・鑑定書の作成	
48	虐待事例のケースワーク	



表6. MSD-40の下位尺度と項目

		α
(1) 基本機能		
1	もの忘れ外来など認知症専門医療機関への紹介	0.61
2	介護保険主治医意見書の記載	0.686
5	アルツハイマー型認知症に対する抗認知症薬(塩酸ドネペジル等)の投薬	0.788
		0.819
(2) 身体合併症に対する外来診療		
		負荷量
3	合併する一般身体疾患(生活習慣病など)に対する通院治療	0.657
4	貴医療機関の専門領域の身体疾患に対する通院治療	0.546
		0.703
(3) 周辺症状に対する外来診療		
		負荷量
16	随伴する抑うつ症状に対する通院治療(精神科との連携下でも可)	0.735
17	随伴する幻覚や妄想に対する通院治療(精神科との連携下でも可)	0.929
18	随伴する興奮や攻撃性に対する通院治療(精神科との連携下でも可)	0.91
		0.936
(4) 鑑別診断		
		負荷量
9	アルツハイマー型認知症の診断	0.571
11	レビー小体型認知症の診断	0.896
12	前頭側頭型認知症(またはピック病)の診断	0.987
14	認知症, うつ病, せん妄の鑑別診断	0.669
		0.878
(5) 周辺症状に対する入院診療		
		負荷量
20	随伴する精神症状・行動障害に対する入院治療	0.804
21	随伴する精神症状・行動障害に対する救急医療(時間外入院も可)	0.856
22	入院中の認知症患者に対する診察についてのコンサルテーション・リエゾン医療	0.694
35	精神科救急システムと連携した緊急事例の対応(トリアージなど)	0.767
		0.829
(6) 身体合併症に対する入院診療		
		負荷量
27	合併する一般身体疾患(生活習慣病など)に対する入院治療	0.899
28	貴医療機関の専門領域の身体疾患に対する入院治療	0.929
29	入院による終末期医療	0.924
31	合併する身体疾患に対する救急医療(時間外入院を含む)	0.815
32	周辺症状(精神症状・行動障害)と身体疾患の併存例に対する入院治療	0.701
		0.938
(7) 介護との連携		
		負荷量
46	地域包括支援センターの連絡協議会またはケア会議への出席	0.485
51	介護支援専門員への助言または連携	0.958
52	地域包括支援センター職員への助言または連携	1.055
53	グループホーム等施設介護者への助言・指導	0.972
		0.886
(8) 往診・訪問診療		
		負荷量
23	往診・訪問による身体疾患の治療	0.754
24	往診・訪問による精神症状・行動障害の治療(精神科との連携下でも可)	0.529
26	往診・訪問による終末期医療	0.753
		0.785
(9) デイケア／家族支援／非薬物療法		
		負荷量
37	家族に対する「認知症の人と家族の会」についての情報提供	0.432

40	認知リハビリテーションや回想法などによる非薬物的治療	0.509	0.631
41	認知症に対するデイケア	0.661	

(10) 普及啓発／介護職員研修		負荷量	0.838
45	地域包括支援センター職員の研修(研修会の講師派遣など)	0.773	
49	一般住民向けの講演会への講師派遣	0.903	
50	認知症予防教室の開催	0.898	

(11) 専門医療相談／行政との連携／かかりつけ医研修		負荷量	0.793
43	行政が関わっている事例の診断・助言	0.568	
44	かかりつけ医の研修(研修会への講師派遣など)	0.446	
47	成年後見用の診断書・鑑定書の作成		
38	家族または本人の認知症医療や介護に関する相談の応需		
39	多職種チームによる困難事例に対するケースワーク		
48	虐待事例のケースワーク		

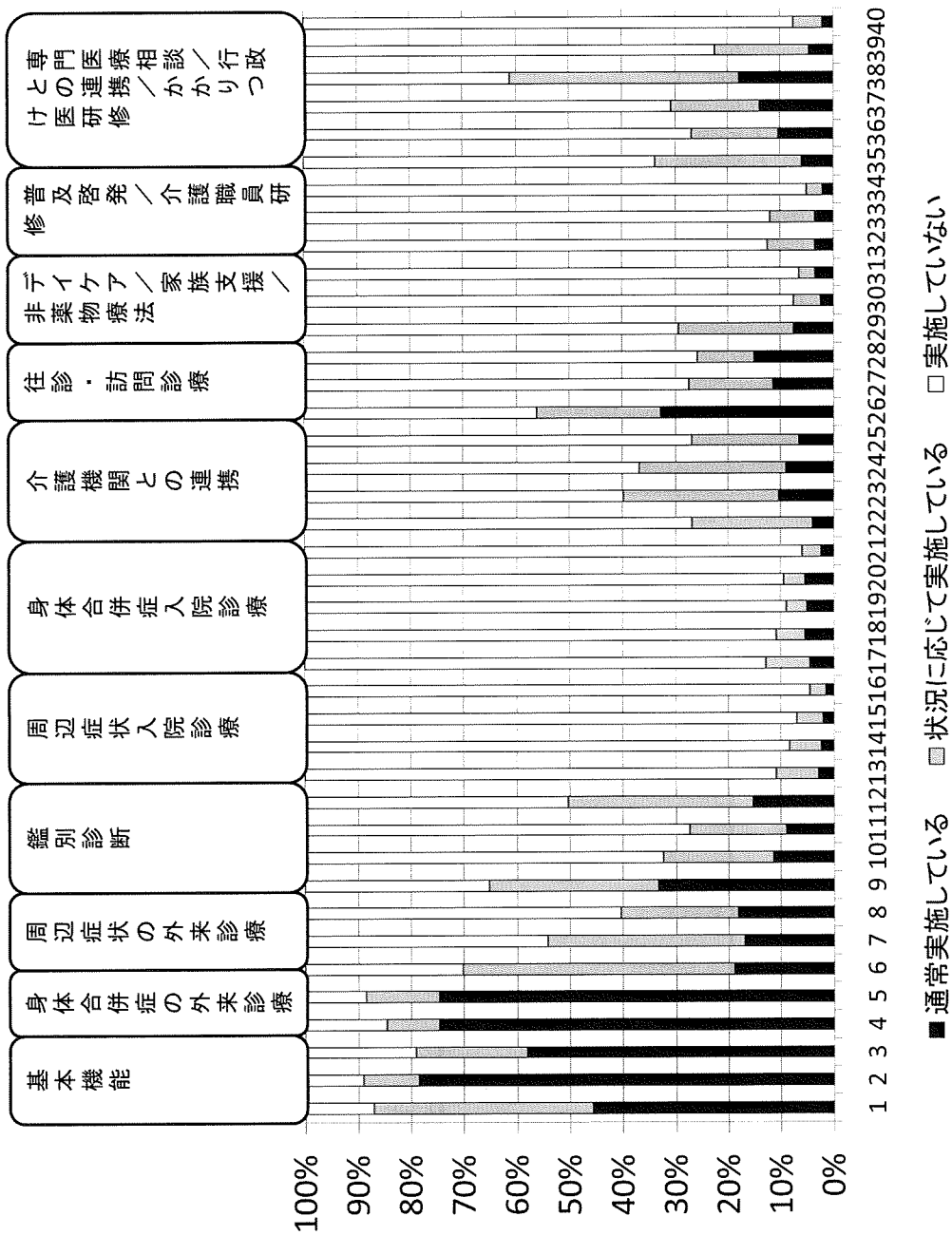
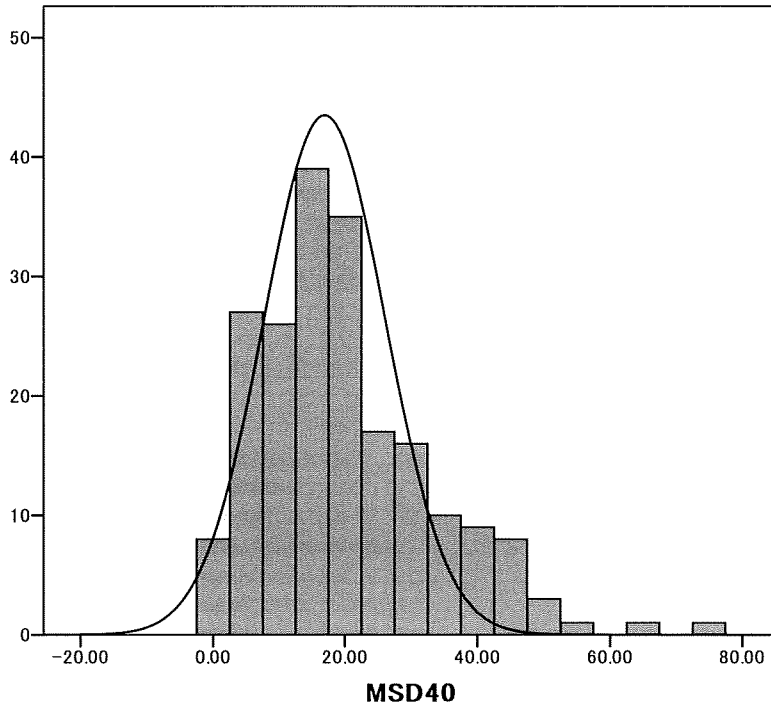


図4. 認知症のための医療サービスから見た医療資源の分布 (N=201)

## ヒストグラム



平均値 =20.11  
 標準偏差 =13.199  
 度数 =201

### 統計量

#### MSD40

度数	有効	201
	欠損値	0
平均値		20.1095
中央値		18.0000
最頻値		12.00 <sup>a</sup>
標準偏差		13.19879
歪度		.982
歪度の標準誤差		.172
尖度		1.340
尖度の標準誤差		.341
最小値		.00
最大値		76.00

a. 最頻値が複数あります。そのうちの最小値が表示されます。

図5. MSD-40の得点分布

表7. 板橋区, 豊島区, 北区のMSD-40の下位得点および総合点の比較

下位尺度	検定統計量 <sup>a,b</sup>											
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	MSD40
カイ 2 乗	1.017	1.135	.193	1.013	.259	.052	4.788	.254	3.443	4.520	2.541	1.270
自由度	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
漸近有意確率	.601	.567	.908	.603	.878	.974	.091	.881	.179	.104	.281	.530

a. Kruskal Wallis 検定

b. グループ化変数: 所在地

表 8. 参考資料: 仙台市医師会登録医療機関を対象とする調査「認知症医療について日頃感じていること」についての自由記述による回答の分析結果

カテゴリー	下位カテゴリー	件数	
認知症診療の困難性	社会的困難事例への対応の困難性	13	48
	BPSD 対応の困難性	9	
	薬物療法の困難性	8	
	鑑別診断・初期対応の困難性	7	
	身体合併症対応の困難性	6	
	家族対応の困難性	4	
	継続的評価・治療の困難性	1	
専門医療資源の不足	鑑別診断・専門医療相談等のための医療資源の不足	6	18
	入院医療のための医療資源の不足	6	
	身体合併症に対応できる医療資源の不足	4	
	救急医療に対応できる医療資源の不足	2	
地域連携体制の不備	かかりつけ医・専門医の連携体制の不備	8	15
	医療・介護の連携体制の不備	4	
	専門医療機関の予約待機日数が長すぎる事	3	
教育・研修の必要性	かかりつけ医のための研修の必要性	2	8
	コメディカルスタッフの研修の必要性	2	
	家族の教育の必要性	2	
	専門医のための研修の必要性	1	
	一般住民の教育の必要性	1	
介護資源の不足	入所施設の不足等	8	8
その他	その他	9	9

仙台市医師会登録医療機関 750 箇所を対象、回収率 36.7%。自由記述による回答をカテゴリー化した。

資料 1

設問 1. 貴医療機関の形態について、該当する番号と記号を○で囲んでください。

1. 診療所（入院病床の有無 → a. 有, b. 無）  
 2. 病院（認知症専門病棟の有無 → a. 有, b. 無）  
 3. その他（ ）

設問 2. 貴医療機関の所在地について、該当する番号を○で囲んでください。

- 1 板橋区, 2 豊島区, 3 北区, 4 練馬区, 5 その他（ ）

設問 3. 貴医療機関の標榜診療科名について、該当する番号を○で囲んでください。

（複数回答可）

1. 内科	15. 外科	29. 精神科
2. 呼吸器内科	16. 呼吸器外科	30. アレルギー科
3. 循環器内科	17. 心臓血管外科	31. リウマチ科
4. 消化器内科	18. 消化器外科	32. 小児科
5. 血液内科	19. 小児外科	33. 皮膚科
6. 気管食道内科	20. 気管食道外科	34. 泌尿器科
7. 胃腸内科	21. 肛門外科	35. 産婦人科（産科または婦人科）
8. 糖尿病内科	22. 整形外科	36. 眼科
9. 代謝または内分泌内科	23. 脳神経外科	37. 耳鼻いんこう科
10. 腎臓内科	24. 形成外科	38. リハビリテーション科
11. 神経内科	25. 美容外科	39. 放射線科
12. 心療内科	26. 頭頸部外科	40. 救急科
13. 感染症内科	27. 胸部外科	41. その他（ ）
14. 老年内科	28. 腹部外科	42. その他（ ）

設問 4. 貴医療機関の医師に「かかりつけ医認知症対応力向上研修」に参加された方はいますか。  
該当する番号を○で囲んでください。

1. いる      2. いない

設問 5. 貴医療機関で認知症の高齢者を診療することがありますか。該当する番号を○で囲んでください。

- 1 ある      2 ない

設問 6. (設問 5.で、1.と答えた方のみお答えください) 認知症高齢者に対する下記の医療サービスについて、貴医療機関の実施状況について該当する記号を○で囲んでください。

- 通常実施しているもの・・・・・・・・・・ a  
状況に応じて実施しているもの・・・・・・・・・・ b  
実施していないもの・・・・・・・・・・ c

#### 基本機能

- |                                     |         |
|-------------------------------------|---------|
| 1 もの忘れ外来など認知症専門医療機関への紹介             | a, b, c |
| 2 介護保険主治医意見書の記載                     | a, b, c |
| 3 合併する一般身体疾患（生活習慣病など）に対する通院治療       | a, b, c |
| 4 貴医療機関の専門領域の身体疾患に対する通院治療           | a, b, c |
| 5 アルツハイマー型認知症に対する抗認知症薬（塩酸ドネペジル等）の投薬 | a, b, c |

#### 診断

- |                                  |         |
|----------------------------------|---------|
| 1 CT または MRI による神経画像診（撮像は他施設でも可） | a, b, c |
| 2 SPECT または PET による神経画像診断（同上）    | a, b, c |
| 3 常勤または非常勤の心理技術者の雇用              | a, b, c |



- |    |                      |         |
|----|----------------------|---------|
| 4  | アルツハイマー型認知症の診断       | a, b, c |
| 5  | 脳血管性認知症の診断           | a, b, c |
| 6  | レビー小体型認知症の診断         | a, b, c |
| 7  | 前頭側頭型認知症（またはピック病）の診断 | a, b, c |
| 8  | 上記以外の認知症疾患の診断        | a, b, c |
| 9  | 認知症, うつ病, せん妄の鑑別診断   | a, b, c |
| 10 | 高齢者総合機能評価（包括的臨床評価）   | a, b, c |

#### 周辺症状（精神症状・行動障害）

- |   |                                   |         |
|---|-----------------------------------|---------|
| 1 | 随伴する抑うつ症状に対する通院治療（精神科との連携下でも可）    | a, b, c |
| 2 | 随伴する幻覚や妄想に対する通院治療（精神科との連携下でも可）    | a, b, c |
| 3 | 随伴する興奮や攻撃性に対する通院治療（精神科との連携下でも可）   | a, b, c |
| 4 | せん妄に対する通院治療（精神科との連携下でも可）          | a, b, c |
| 5 | 随伴する精神症状・行動障害に対する入院治療             | a, b, c |
| 6 | 随伴する精神症状・行動障害に対する救急医療（時間外入院を含む）   | a, b, c |
| 7 | 入院中の認知症患者の診療についてのコンサルテーション・リエゾン医療 | a, b, c |

#### 往診・訪問診療による

- |   |                            |         |
|---|----------------------------|---------|
| 1 | 身体疾患の治療                    | a, b, c |
| 2 | 精神症状・行動障害の治療（精神科との連携下でも可）  | a, b, c |
| 3 | 施設（グループホーム、介護老人福祉施設など）での診療 | a, b, c |
| 4 | 終末期医療                      | a, b, c |

#### 入院・救急への備え

- |   |                                  |         |
|---|----------------------------------|---------|
| 1 | 合併する一般身体疾患（生活習慣病など）に対する入院治療      | a, b, c |
| 2 | 貴医療機関の専門領域の身体疾患に対する入院治療          | a, b, c |
| 3 | 入院による終末期医療                       | a, b, c |
| 4 | 重度認知症患者の長期療養                     | a, b, c |
| 5 | 合併する身体疾患に対する救急医療（時間外入院を含む）       | a, b, c |
| 6 | 周辺症状（精神症状・行動障害）と身体疾患の併存例に対する入院治療 | a, b, c |

- |                                  |         |
|----------------------------------|---------|
| 7 虐待事例の緊急医療の実施                   | a, b, c |
| 8 自院の精神科病床への緊急入院のための空床確保         | a, b, c |
| 9 精神科救急システムと連携した緊急事例の対応（トリアージなど） | a, b, c |
| 10 一般救急システムと連携した緊急事例の対応（トリアージなど） | a, b, c |

#### 家族ケアと非薬物療法

- |                               |         |
|-------------------------------|---------|
| 1 家族に対する「認知症の人と家族の会」についての情報提供 | a, b, c |
| 2 家族または本人の認知症医療や介護に関する相談の応需   | a, b, c |
| 3 多職種チームによる困難事例に対するケースワーク     | a, b, c |
| 4 認知リハビリテーションや回想法などによる非薬物的治療  | a, b, c |
| 5 認知症に対するデイケア                 | a, b, c |

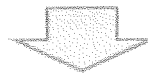
#### 行政・普及啓発・介護との連携

- |                               |         |
|-------------------------------|---------|
| 1 かかりつけ医へのサポート（診断・情報提供・助言など）  | a, b, c |
| 2 行政が関わっている事例の診断・助言           | a, b, c |
| 3 かかりつけ医の研修（研修会への講師派遣など）      | a, b, c |
| 4 地域包括支援センター職員の研修（研修会の講師派遣など） | a, b, c |
| 5 地域包括支援センターの連絡協議会またはケア会議への出席 | a, b, c |
| 6 成年後見用の診断書・鑑定書の作成            | a, b, c |
| 7 虐待事例のケースワーク                 | a, b, c |
| 8 一般住民向けの講演会への講師派遣            | a, b, c |
| 9 認知症予防教室の開催                  | a, b, c |
| 10 介護支援専門員への助言または連携           | a, b, c |
| 11 地域包括支援センター職員への助言または連携      | a, b, c |
| 12 グループホーム等施設介護者への助言・指導       | a, b, c |

## 資料 2

## 認知症のための医療サービス調査票 (MSD-40)

貴医療機関における認知症のための医療サービスの現況について、該当する番号を○で囲んでください。



MSD-40	通常実施 している	状況に 応じて実施 している	実施して いない
(1) 基本機能			
1 もの忘れ外来など認知症専門医療機関への紹介	2	1	0
2 介護保険主治医意見書の記載	2	1	0
3 アルツハイマー型認知症に対する抗認知症薬(塩酸ドネペジル等)の投薬	2	1	0
(2) 身体合併症に対する外来診療			
4 合併する一般身体疾患(生活習慣病など)に対する通院治療	2	1	0
5 貴医療機関の専門領域の身体疾患に対する通院治療	2	1	0
(3) 周辺症状に対する外来診療			
6 随伴する抑うつ症状に対する通院治療(精神科との連携下でも可)	2	1	0
7 随伴する幻覚や妄想に対する通院治療(精神科との連携下でも可)	2	1	0
8 随伴する興奮や攻撃性に対する通院治療(精神科との連携下でも可)	2	1	0
(4) 鑑別診断			
9 アルツハイマー型認知症の診断	2	1	0
10 レビー小体型認知症の診断	2	1	0
11 前頭側頭型認知症(またはピック病)の診断	2	1	0
12 認知症、うつ病、せん妄の鑑別診断	2	1	0
(5) 周辺症状に対する入院診療			
13 随伴する精神症状・行動障害に対する入院治療	2	1	0
14 随伴する精神症状・行動障害に対する救急医療(時間外入院も可)	2	1	0
15 入院中の認知症患者に対するコンサルテーション・リエゾン医療	2	1	0
16 精神科救急システムと連携した緊急事例の対応(トリアージなど)	2	1	0
(6) 身体合併症に対する入院診療			
17 合併する一般身体疾患(生活習慣病など)に対する入院治療	2	1	0
18 貴医療機関の専門領域の身体疾患に対する入院治療	2	1	0
19 入院による終末期医療	2	1	0
20 合併する身体疾患に対する救急医療(時間外入院を含む)	2	1	0
21 周辺症状(精神症状・行動障害)と身体疾患の併存例に対する入院治療	2	1	0

(7) 介護との連携				
22	地域包括支援センターの連絡協議会またはケア会議への出席	2	1	0
23	介護支援専門員への助言または連携	2	1	0
24	地域包括支援センター職員への助言または連携	2	1	0
25	グループホーム等施設介護者への助言・指導	2	1	0
(8) 往診・訪問診療				
26	往診・訪問による身体疾患の治療	2	1	0
27	往診・訪問による精神症状・行動障害の治療(精神科との連携下でも可)	2	1	0
28	往診・訪問による終末期医療	2	1	0
(9) デイケア／家族支援／非薬物療法				
29	家族に対する「認知症の人と家族の会」についての情報提供	2	1	0
30	認知リハビリテーションや回想法などによる非薬物的治療	2	1	0
31	認知症に対するデイケア	2	1	0
(10) 普及啓発／介護職員研修				
32	地域包括支援センター職員の研修(研修会の講師派遣など)	2	1	0
33	一般住民向けの講演会への講師派遣	2	1	0
34	認知症予防教室の開催	2	1	0
(11) 専門医療相談／行政との連携／かかりつけ医研修				
35	行政が関わっている事例の診断・助言	2	1	0
36	かかりつけ医の研修(研修会への講師派遣など)	2	1	0
37	成年後見用の診断書・鑑定書の作成	2	1	0
38	家族または本人の認知症医療や介護に関する相談の応需	2	1	0
39	多職種チームによる困難事例に対するケースワーク	2	1	0
40	虐待事例のケースワーク	2	1	0